

**製品名: アセチルヒストン H4 (Lys5) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03268**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 11 kDa; Observed MW: 11 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	H4C1
別名	H4K5ac; H4F2; HIST; HIST1H4A; Histone H4.AC-H4K5; H4K5
遺伝子 ID	121504
SwissProt ID	P62805
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成アセチル化ペプチド

**背景**

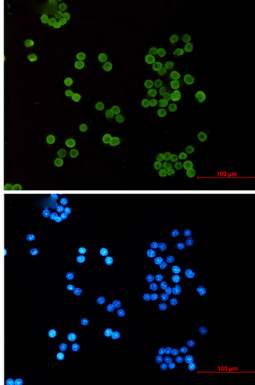
クロマチン繊維は、リンカーヒストン H1 とヌクレオソーム間の DNA との相互作用によってさらに凝縮され、高次のクロマチン構造

を形成します。この遺伝子はイントロンを持たず、ヒストン H4 ファミリーのメンバーをコードしています。

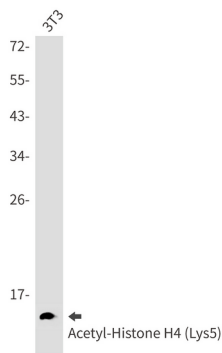
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

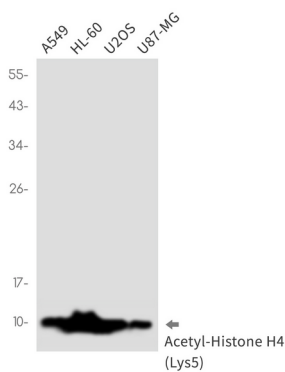
## 画像データ



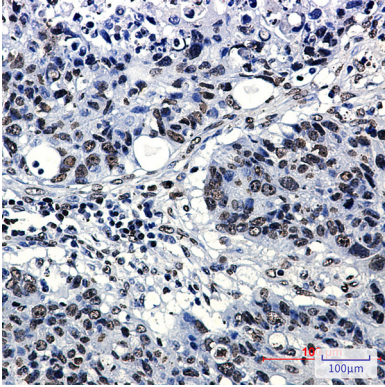
アセチルヒストン H4 (Lys5) 抗体と DAPI (青) を使用した、Hela のアセチルヒストン H4 (Lys5) (緑) の免疫細胞化学分析。



アセチルヒストン H4 (Lys5) 抗体を使用した 3T3 溶解物中のアセチルヒストン H4 (Lys5) のウエスタンブロット分析。観察されたバンド サイズ: 11kDa。



アセチルヒストン H4 (Lys5) 抗体を用いた A549、HL-60、U2OS、U87-MG ライセート中のアセチルヒストン H4 (Lys5) のウエスタンブロット分析



アセチルヒストン H4 (Lys5) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。